

# 平成 26 年度 第 17 回政策推進会議報告

日 時 11月18日 9時30分～10時10分  
場 所 4-1会議室  
出席者 18人

## 1 次期尼崎市議会臨時会及び定例会市長提出予定案件について

企画財政局長から資料に基づき報告。

- ・定例会市長提出予定案件のうち、平成 26 年度尼崎市特別会計公共用地先行取得事業費補正予算が初日提案できない可能性があるとのことだが、それに伴って一般会計補正予算も初日提案できないかもしれないということか。

公共用地先行取得事業費補正予算が初日提案できなかった場合、一般会計補正予算については、公共用地先行取得事業費会計と連動する公共用地先行取得事業費会計繰出金の補正額を修正して提案することになる。また、この他にも、12 月市議会定例会が開会するまでに、衆議院総選挙に係る補正予算の専決処分を行う予定で、そのため一般会計補正予算の補正前の額も修正する予定だ。

- (市長) 次の議会は、尼崎市長選後の議会ということもあり、尼崎市企業立地促進条例の改正など、審議が盛り上がりそうな案件が含まれている。しっかりと議会にも説明していきたい。

## 2 その他

- ・経済環境局長から、尼崎市産業振興基本条例逐条解説について説明。

(市長) 産業振興基本条例では多様な主体が出てくるが、主体間で課題を共有することが大事であり、この逐条解説を活用してしっかり共有してほしい。産業団体もいろいろな勉強会を実施しているので、積極的にそういった場に出向き周知を図ってほしい。また、施策の再構築と同時に、その結果が指標等に表れるかの分析もしっかりしてほしい。

- ・経済環境局長から、あまがさきの身近な自然 2015 カレンダーについて説明。

・事業開始 20 周年を過ぎ、過去には非常に人気のあるカレンダーであったが、少しマンネリ化している部分もあり、環境創造の面からも良い PR となるよう、これまで提供していただいた写真を一堂に集めて展示するなど、100 周年を機に事業に弾みがつくような取組をしてほしい。

環境面からも歴史を振り返らないといけないと考えている。この 50 年を振り返り、50 年でどれだけ環境が良くなったかをアピールできるような取組の 1 つとして、写真の展示や様々なデータを示したいと思っている。

- ・経済環境局長から、尼崎市太陽光発電設備設置に係る公共施設屋根貸し事業について報告。

以 上